

皆様、今日は。

麻布慶福苑 施設長の鈴木です。

このところ、ようやく朝晩が過ごしやすくなってきましたが、今年には本当に暑く、雨の日が多い夏でした。

今年も昨年から続いている、新型コロナウイルスの影響もあり、ご家族さまの参加をいただくことができませんでした。

本当に残念です。

このような中、毎年、恒例の敬老会を開催できたことは、私ども慶福苑職員一同喜ばしい限りです。

あらためて、本日、ご参加の皆様は、心から敬老の日のお祝いを申し上げます。

日本では、今、65歳以上のいわゆる高齢者は、約3,640万人を超え、女性は3人に1人、男性は4人に1人で全体では、約3割の国民が高齢者となっております。

平均寿命も女性が87・74歳、男性は81・64歳となっており大正時代のころの平均寿命44歳の約2倍となっております。

今、日本人の最高齢の女性は、118歳、男性は111歳とのことです。また、100歳以上の方は、全国に8万6千人いるとのこ

とですが1963年（昭和38年）1回目の東京オリンピックの前
の年の58年前には、たった153人しかいなかったとのデータが
あります。

平均寿命が延びたことは、食生活が豊かになったこと、医療が発
達したことと言われております。

さて、本日、慶福苑でお祝いを受ける方々は、賀寿者の皆さんと、
百歳以上の10人の皆さんの全部で26人となっております。

特に、今年は茶寿というもうすぐ108歳の入所者の方もいて、
慶福苑での最高齢を更新中です。

また、大正、昭和、平成、令和と4つの時代の生活を経験した方々
も30人いらっしゃいます。

このことは、ご家族の皆様、地域の皆様のご尽力下さり、この社
会を築き上げて下さったおかげと感謝にたえません。

今後ともお元気で、我々後輩たちにすばらしいお手本を与えて下
さいますようお願いいたします。

さて、本日は、このあと、皆様を楽しんでいただきたいとボラン
ティアによる演奏会と写真撮影会を開催いたします。

最後まで、楽しんでいただきたいと思います。

本日の催しが皆様の若返りと、ますますのご健勝につながります
ことを願っております。

最後になりましたが、また来年も、再来年も入所者全員の皆様が、
お元気で敬老の日を迎えていただく事を職員一同、心から祈念いた
しております。

皆様、本日は誠におめでとうございます。

令和3年9月20日

麻布慶福苑 施設長 鈴木英二



